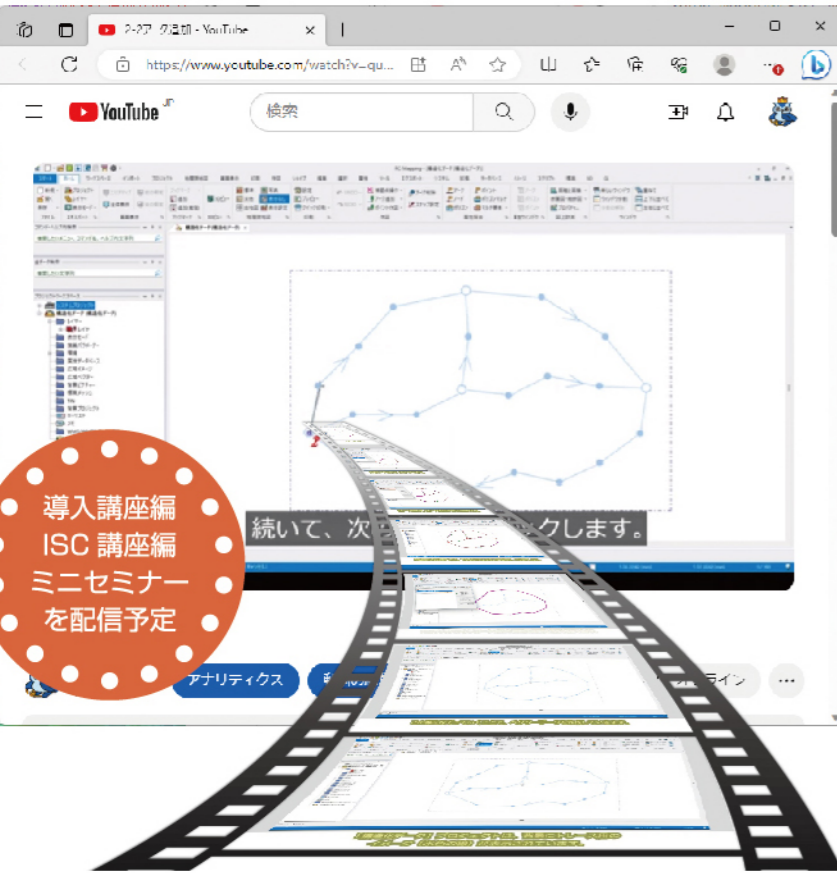


「ISC 講座を受けたいけど、対面やリモート研修の時間が取れない。」
 「前任者がいなくなって、導入講座を受けたいけど、再度導入講座費用を払うのは・・・」
 といった声にお応えし、「ISC 講座」、「導入講座」を動画配信予定です。
 一日にすべてを受講するのではなく、長くても3分程度の動画をご用意しています。
 機能ごとに細分化された動画を見ることで、知らなかった機能、忘れていた機能を再確認できます。



導入講座編
 ISC 講座編
 ミニセミナー
 を配信予定

導入講座編 (配信中)
 Vol.1: インポート機能でプロジェクトを作成する
 1. GIS データを構築するには
 2-1. 基盤地図情報
 2-2. 国土数値情報
 2-3. 統計でみる日本 統計 GIS データ
 2-4. 地理院地図
 2-5. 数値地形図データファイル仕様データ
 2-6. SXF ファイル形式
 2-7. 三次元点群データ
 2-8. インポートデータのまとめ①
 2-9. インポートデータのまとめ②
 3-1. 属性照会
 3-2. ネットワーク解析
 3-3. パッパァー選択

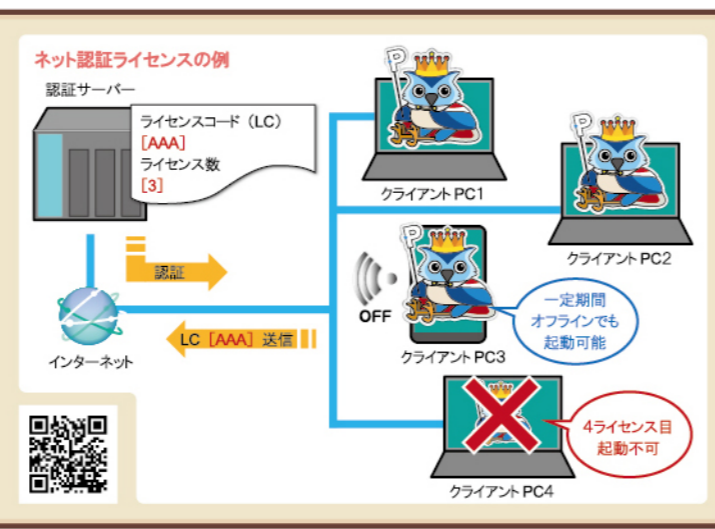
導入講座編 (記事のみ)
 Vol.2: 属性データベースが GIS の要
 1. はじめに
 2-1. 図形を個別に指定して属性を付与する
 2-2. データベースウィンドウ上で属性を入力する
 3-1. 内部属性と属性データベースの関係
 3-2. データベースリンク設定を行う
 4-1. 演算・集計データの集計と集計値による描画
 4-2. 計算フィールドの利用
 5. 外部データベースの利用

e-ラーニング (配信中)
 PC-MAPPING でつくる構造化データ (基本操作)
 「地籍図」管理データの構築

ミニセミナー
 ミニセミナーは、これまでの「ISC 体験講座」の内容をベースに、2時間ほどで一単元を終了できるように凝縮した動画となっています。実際に操作を行いながら受講いただけますので、手軽に PC-MAPPING チャレンジ・再チャレンジをお手伝いします。

製品紹介
 製品の概要や特長について、動画で分かりやすくご紹介します。パンフレットだけでは伝わらない製品情報を映像でご覧いただけますので、利用場面をイメージしながら、課題解決のためのツールとなるかご評価いただけます。

ネット認証ライセンス
 ネット認証ライセンスへ移行されるユーザー様が徐々に増えています。ネット認証ライセンスは起動時にインターネット経由で外部のライセンスサーバーを利用して、ライセンス認証を行う仕組みです。物理的に PC に装着するプロテクトキーと異なり、
 ● 拠点が離れていても、効率的にライセンスを使える
 ● ライセンス追加、保守 (BSS) 更新などお客様の操作は不要
 ● プロテクトキーの破損や紛失などで業務が止まることのない
 ● 設定により、インターネットが使用できない環境でも使える
 といったメリットが挙げられ、ライセンスを効率よく利用いただけます。ぜひこの機会にネット認証への切り替えをご検討ください!
 保守 (BSS) 加入中であれば、変更費用は発生いたしません。



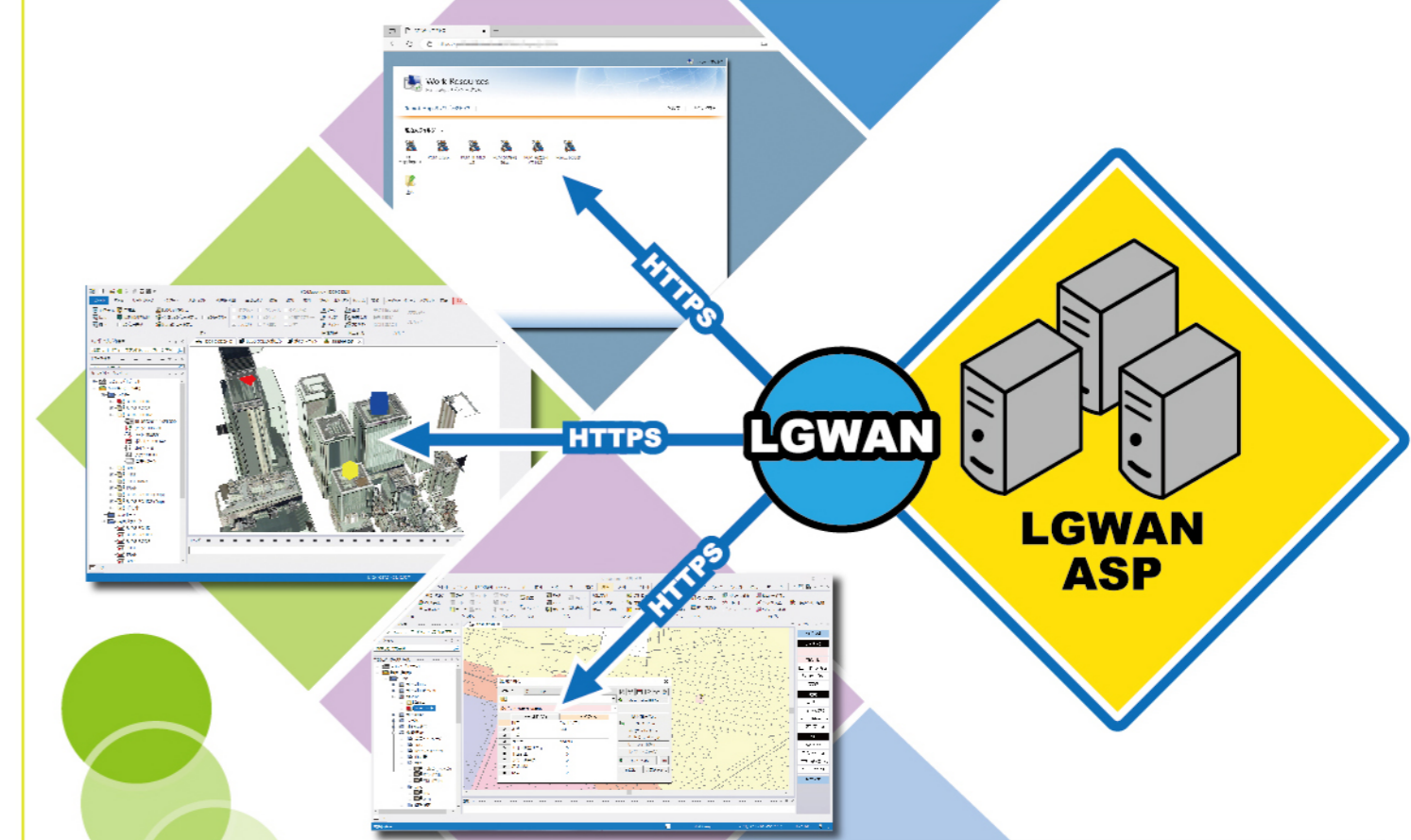
マップコンからののお知らせ

2023 **秋**

PC-MAPPING Ver.8 をご利用いただきありがとうございます。
 データをインポートして確認するだけでももったいない PC-MAPPING。
 大量の機能を有効に使い、これまで以上に業務へお役立てください。

PCaaS(PC-MAPPING as a Service)、LGWAN 対応 2023 年度提供開始予定

情報システムのクラウド化に伴い、GIS においてもクラウド化のニーズが高まっています。これに応え PC-MAPPING では、**PCaaS (PC-MAPPING as a Service)** を開始します。
PCaaS は、クラウド環境を利用したリモートアプリケーションなので、データの管理や実際の処理はクラウドサーバー側で行われ、クライアントは操作画面のみが送られます。サーバーのパフォーマンスを最大限に利用でき、クライアントのスペックに依存しません。これまでの PC-MAPPING カスタイズ内容、利用環境をそのまま移行することもできます。また、自治体利用では LGWAN 環境での運用も提供予定となっています。



クラウド GIS のメリット
 ・クライアント機にソフトウェア (PC-MAPPING) をインストールする必要がない
 ・ベースマップを複数ユーザーで共有することで、データ更新のコストを抑えられる
 ・利用量に応じたスケールアップができる

EXCEL ツールリニューアル

ご好評いただいておりますオプションソフト「Excel ツール」が、この度、「PC-MAPPING HT」のオプション機能（有償）として、提供を開始します。

従来の「Excel ツール」の機能はそのままに、PC-MAPPING HT から直接帳票の作成が可能となります。

MS Access、SQL Server のデータベース、および CSV 形式といった各種データについても、PC-MAPPING HT にデータベース接続をすることで、これまでと同様に、流し込みで Excel の帳票を作成できます。



期間限定で、試用版（無償）をご利用いただけます。詳細は、弊社 HP 内のフォームよりお問い合わせください。

Excel ツール連携

出力結果

Excel 帳票

PDFファイル

帳票出力ダイアログ設定

帳票テンプレート

PC-MAPPING データベース

以下のデータはPC-MAPPINGに読み込むことで利用できます
 ・ Microsoft Access
 ・ SQL Server
 ・ Microsoft Excel
 ・ CSV

※有償オプション機能


GPS 機能強化

VideoSeeker ウィンドウのシステムメニューに 360°モード対応メニューを追加しました。

【(360°モード) 視角度マーカーを表示する】により、ベクター画面上で、視角度付の軌跡を表示させながら、VideoSeeker で動画を確認できます。

GPS 軌跡とビデオファイルがリンクされたプロジェクトでのルーション起動、VideoPlay2 コマンドからの「ビデオウィンドウ」で、現在コマの時間位置を 10 ミリ秒まで（秒単位での小数 2 桁）表記します。

VideoPlay2 コマンドでの時間位置オプションも同様に小数 2 桁まで対応しています。



GPS ログから軌跡ベクター

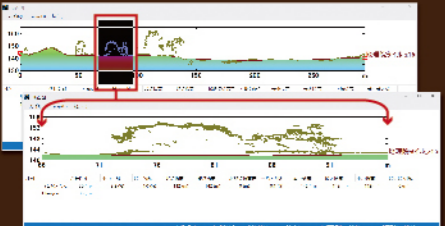
【システム】 - 【GPS】 - 【GPS ログファイル群から軌跡ベクター生成】を追加しました。複数の GPS ログファイルから軌跡ベクターファイル（アーク・ポイント）を生成します。



ポイントクラウドの断面図作成

【ツール】 - 【図上計測】 - 【断面図・縦断面図】 - 【断面図作成プロパティ】で【ポイントクラウドも含める】チェックボックスを ON にすることで、ポイントクラウドも断面図の対象とします。

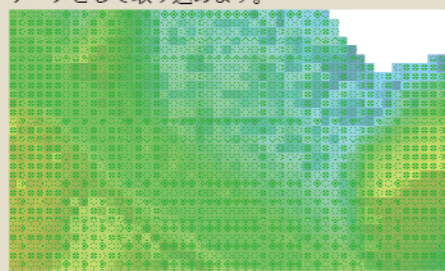
【一部を切り出し】で範囲を指定すると、断面図の一部を切り出して拡大表示します。



LAS から標高メッシュ生成

【システム】 - 【ポイントクラウド】 - 【LAS ファイルから指定の解像度で標高メッシュデータを作成】を追加しました。

集約された点数や標準偏差、中央値などもポイントデータとして取り込みます。



LAS ヘッダー情報

【インポート】 - 【LAS】 - 【LAS ファイルデータのヘッダー情報】を追加しました。

LAS ファイルデータを解析し、その図郭領域をポリゴン化し、ヘッダー情報を属性として取り込みます。

項目名	値
Creation Day of Year	110
Creation Year	2010
Header Size	227
Offset to Point Data	204
Number of Coordinates	3
Point Data Record Format	2
Point Data Line and Length	76
Empty Number of Point	67/1374

基準視角度 (x 方向) 設定

360 度対応画像・動画表示時に、「(x 方向) 基準視角度」※を、60 度～160 度で設定するスライダーを追加しました。

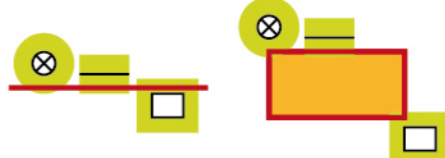
※マウスホイールで拡大・縮小ができますが、一番縮小した状態での x 方向（一般的には水平方向）の視角度を意味しています。



属性転記 (レイヤー間)

【属性】 - 【オプション】 - 【属性転記】 - 【属性転記 (レイヤー間)】に以下の機能を追加しました。

- ・アークから近接するポイント
- ・アークから近接するアーク
- ・アークから近接するポリゴン
- ・ポリゴン外周から近接するポイント
- ・ポリゴン外周から近接するアーク
- ・ポリゴン外周から近接するポリゴン



集水域メニュー追加

【ツール】 - 【標高メッシュ】 - 【地形解析フィルター】に、【集水域領域分割メッシュ】（同一流入点に達するメッシュごとの色分け）、【集水域領域分割ポリゴン】（同一流入点に達するメッシュの集まりから、ポリゴンを構成）を追加しました。




LAS を画像ファイルに変換

【システム】 - 【ポイントクラウド】 - 【LAS から画像生成】を追加しました。

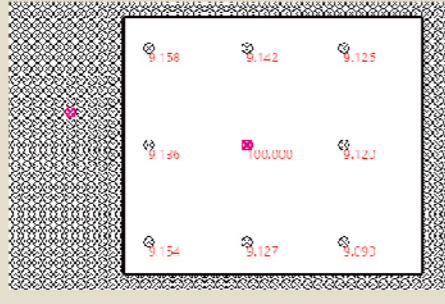
指定された LAS ファイルから、クラス情報に対応する色を指定して、1 点が 1 ピクセルに対応した画像ファイルを作成します。

点群を 1 ピクセルとしたイメージに変換



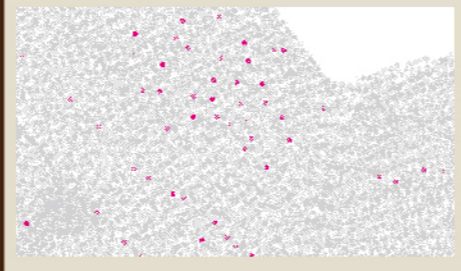
ポイント変則 Z 値検索

【編集】 - 【編集】 - 【Z 値】 - 【ポイント変則 Z 値検索】を追加しました。前景レイヤーのポイントデータを走査して、周辺のポイントデータの Z 値より異常に差があるものを検索します。



ポイント群のピーク探索

【ツール】 - 【空間統計解析】 - 【空間解析】 - 【ポイント群のピーク探索】を追加しました。レイヤーポイントデータ群から指定の探索範囲で Z 値が最大となるポイントを検索して、選択状態にします。



ポリゴン求積表生成

【編集】 - 【ポリゴン】 - 【応用】 - 【ポリゴン求積表生成】を追加しました。

ポリゴンの座標値から丸め桁数と左右まわりを指定して面積を求め、求積表を生成します。

面番号	面積	X1	Y1	X2	Y2	面積
1	1757.822	-1271.637	-107.71	1220.212	200.1	1220.212
2	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
3	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
4	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
5	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
6	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
7	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
8	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
9	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
10	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
11	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
12	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
13	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
14	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
15	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
16	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
17	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
18	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
19	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212
20	1757.822	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212	1220.212

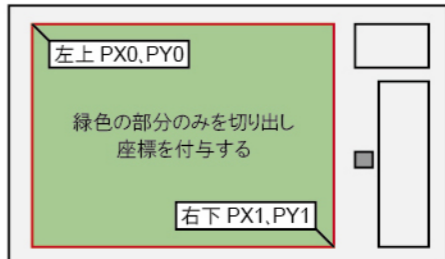
画像ファイルへの図郭座標付与

【ツール】 - 【画像ファイル】 - 【座標付与】 - 【矩形ポリゴンから画像図郭座標付与】機能を強化しました。図内のピクセル値を指定して、指定した部分を切り出し、ポリゴンの四隅座標を付与する機能を追加しました。

左上 PX0, PY0

右下 PX1, PY1

緑色の部分のみを切り出し座標を付与する



アークから垂線アーク生成

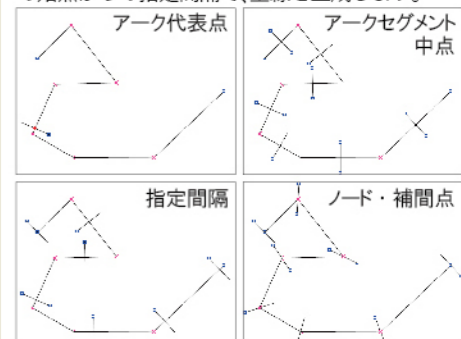
【編集】 - 【編集】 - 【編集作図】 - 【垂線アーク生成】の機能に「指定間隔」を追加しました。アークの始点からの指定間隔で、垂線を生成します。

アーク代表点

アークセグメント中点

指定間隔

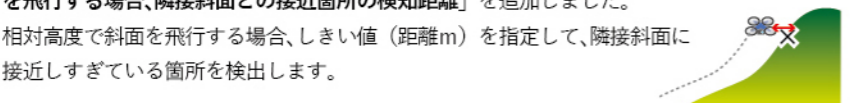
ノード・補間点



[UAV 撮影コース設計 (カメラ撮影)] 機能強化

【ツール】 - 【UAV コース設計】 - 【UAV 撮影コース設計 (カメラ撮影)】に、「相対高度で斜面を飛行する場合、隣接斜面との接近箇所の検知距離」を追加しました。

相対高度で斜面を飛行する場合、しきい値（距離m）を指定して、隣接斜面に接近しすぎている箇所を検出します。



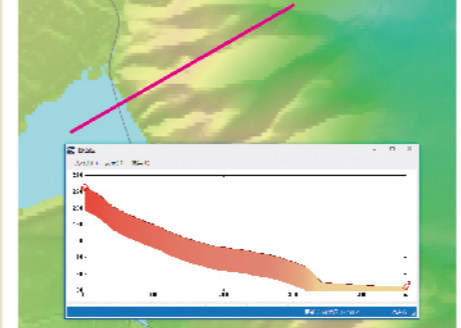
[クラウド最適化 GEOTIFF の生成]

【システム】 - 【画像】 - 【最適化 TIFF】を追加しました。

クラウド最適化 GeoTIFF の生成（Cloud Optimized GeoTIFF）座標のある画像からクラウド環境に最適化（タイル化、縮小画像込み）された TIFF 画像に変換します。

「断面図」の背景塗りつぶし

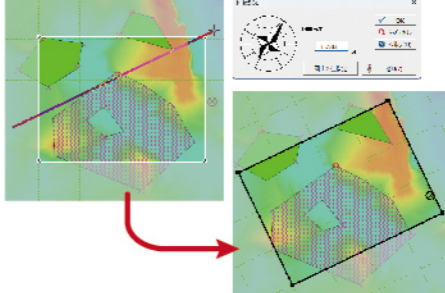
「断面図」表示時の背景塗りつぶし処理時、指定する、他標高メッシュデータの値とカラーを利用する機能を追加しました。



印刷枠回転

印刷枠設定時の【回転設定】ダイアログに、【図上 2 点指定】ボタンを追加しました。

図上で 2 点を指定して、回転角度が指定できます（通常通り【Shift】キー押下でのスナップ可）。



印刷枠スナップ

印刷枠設定時【ALT】キー押下 + 四隅クリックで、移動モードかつスナップ設定に従い、スナップマーカーもスナップツールチップも表記して、スナップ操作できるようになりました。

レイヤー飛行エリアアーク交差箇所



[法務省地図 XML インポート] 機能更新

【インポート】 - 【総務省・法務省】 - 【法務省地図 XML フォーマットデータ】でインポートできる法務省民事局の地図情報システムデータのインポート形式に ZIP 圧縮されたファイルのままインポートする機能を追加しました。

※ご利用時には、G 空間情報センターのホームページから地図データをダウンロードする際に、利用規約を確認し、これに同意いただく必要があります。

[GeoJSON (ベクトルタイルエクスポート)]

【エクスポート】 - 【Web タイル】 - 【ベクトル (GeoJSON) タイル】に、「(GeoJSON でなく) バイナリーベクトルタイル (MVT) を出力する」チェックボックスを追加しました。